

外国につながるのある子どもたちを地域で支える

心理コーディネーター養成講座

不登校になりそうな児童生徒、
不登校・不就学になっている児童生徒を
地域の力とつなげることでサポートするコーディネーター



参加費
無料

みんなでいっしょに学びます！

グレーな状況などでの心理的な問題のを見つけ方を理解して、
問題の悪化を防ぎ、予防や専門家への的を得たつなぎ方を学んで、
皆さんからの事例を基に、どう解決や改善につなげるか

外国人児童生徒の心理サポートに関心のある皆さん
講義とグループワークで基礎知識と実践の知恵を学びましょう

講師：佐藤友哉 臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士（ジョイフル心理相談室）

日時：2025年7月 5日（土） 第1回 13:30～15:30、 第2回 15:40～17:30
7月12日（土） 第3回 13:30～15:30、 第4回 15:40～17:30
7月19日（土） 第5回 13:30～15:30、 第6回 15:40～17:30
全6回

参加対象：外国人児童生徒の心理サポートに関心のある方（日本人、外国人） 定員：15名
外国人の方は日本語のわかる人（この案内の日本語のわかるレベル）

場所（詳細裏面参照）：

伊勢崎市紺の郷（伊勢崎市昭和町1712-2）

問い合わせ・申し込み先：

定員になり次第 締め切りとさせていただきます。

お名前、住所、職業もしくは所属、電話番号、メールアドレス、年齢、国籍を添えお申し込み下さい

Email: jp.ed.gcommunity@gmail.com または 電話：070-5021-9103

主催：群馬県教育委員会

委託実施団体：NPO法人 Gコミュニティ

地域に住む外国人の子どもと保護者に次のようなサポートをするボランティアの心理コーディネーターを養成する講座です。

- a) どこに相談したらよいかわからない外国人が「最初に相談できる人」を、目指します
- b) 問題を抱える人に早い段階で気づき、必要に応じ学校・専門機関・支援NPOなどへつなぎます
- c) 問題をできるだけ予防できるように、機会あるごとに周囲に知識・情報を広めます

スケジュールと講義内容



■7月5日(土) 講師: 佐藤友哉 臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士

第1回 13:30～15:30 心の病気(1)

第2回 15:40～17:30 心の病気(2)

【会場】伊勢崎市紺の郷 市民交流館 3階 セミナー室

■7月12日(土) 講師: 佐藤友哉 臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士

第3回 13:30～15:30 心の病気(3)

第4回 15:40～17:30 心の病気(4)

【会場】伊勢崎市紺の郷 市民交流館 3階 第8市民活動室

さまざまにある子どもの心の病気の全体について基礎を学び、また受講者からの質問や受講者によるグループディスカッションを通して、一方的な知識の伝達ではなく、実践につながる学びができるようにします。

- ・ 心の病気の実態を学ぶとともに、症状の変化(年齢、病状の進行に伴う変化など)、検査の方法を知り、コーディネーターとして早い段階で異変に気づく知見を学びましょう。
- ・ 子どもの発達段階(乳幼児期、学童期、思春期、青年期)とストレス事情について。
- ・ アフターコロナ、大規模自然災害、戦争、SNS・ゲームなど、今の時代の状況に起きる心の問題と対応。
- ・ 多様性を生かすための心理サポート。

■7月19日(土) 講師:* 本堂晴生 外国人の子ども発達支援の会 事務局長
**佐藤友哉 臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士

第5回 13:30～14:30 学校の協力を得て取り組むポルトガル語版WISC-IV
実施ガイダンス*/**

14:30～15:30 ケーススタディ(1)**

第6回 15:40～17:30 ケーススタディ(2)**

【会場】伊勢崎市紺の郷 市民交流館 3階 セミナー室

- ・ 昨年度 伊勢崎市教育委員会と市内学校の協力を得て実施した内容を基にした資料「学校の協力を得て取り組む ポルトガル語版WISC-IVによる外国人児童生徒の発達支援」の報告をします。状況や進め方について一緒に考えましょう。
- ・ ケーススタディでは、守秘義務の下で参加者からの事例に基づいて子どもの抱えている問題やその保護者へのアプローチ、連携の必要性を一緒に考えたいと思います。